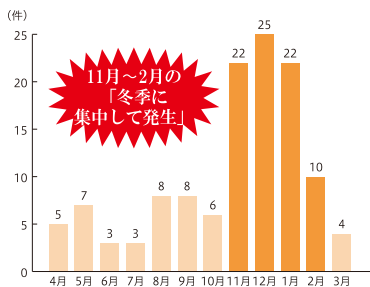


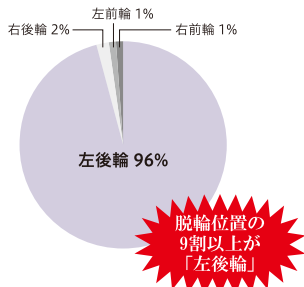
車輪脱落は「冬季に左後輪」で多発 事故防止に向けて正しい交換作業をお願いします

タイヤ交換時の不適切な作業により、大型車の車輪脱落事故が近年増加傾向です。車輪の脱落は、歩行者やドライバーの命に関わる重大な事故につながる恐れがあります。正しいタイヤ交換作業を行い、車輪脱落事故防止に努めてください。

月別の車輪脱落事故発生件数(2021年度)



脱落車輪の位置(2021年度)



「左後輪」の脱落事故は、冬タイヤ交換後1カ月以内に多く発生

原因

- ホイール・ナットの増し締め未実施
- 規定トルクでの締め付け未実施
- ボルトやナットの劣化
- 点検時の確認不備 など

「左後輪」の脱落割合が高い推定原因

- 左折時は、左後輪がほとんど回転しない状態で旋回するため、回転方向に対して垂直にタイヤがよじれるように力が働く
- 道路は中心部が高く作られている場合が多いことから、車両が左(路肩側)に傾き、左輪により大きな荷重がかかる など

車輪脱落を防ぐために適切な点検・整備の徹底を！



規定トルクで確実な締め付けを



1日1回、日常点検の徹底を



50～100km走行後に、
しっかり増し締めを



ホイールに適合したボルト、
ナットの使用を

適切なタイヤ脱着作業手順の
動画はこちら



出典：国土交通省「大型車の車輪脱落事故防止キャンペーン」「車輪脱落事故発生状況(令和3年度)」、一般社団法人 日本自動車工業会「ストップ!! ザ・車輪脱落事故～大型車の車輪脱落事故ゼロへ～」